

茨城県第4採択地区教科用図書選定協議会

会長 飯島 郁郎

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
社会 地理	2 東書 新編新しい社会 地理	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各章の1ページ目に小学校で学習した用語等が掲載されており，小学校との学びの接続を図った構成に特色がみられる。</li> <li>○ 「地理スキルアップ」「調査の達人」のコーナーが随所に掲載されており，統計資料，雨温図や主題図等の読み取り方及び調査活動の調べ方等，生徒が発展的な技能（読図や作図等の学習活動の充実）の習得を図るための工夫が見られる。</li> <li>○ 1単位時間の学習が見開き2ページに課題把握，追究，まとめ，振り返りの順で構成されている。特出する点は，見開きの左ページの上に事象提示のための写真や資料が掲載されており，課題把握を促す資料となっていること。「地理にアクセス」のコーナーがほとんどのページにあり，調査した内容を補説したり発展的な学習へと導いたりする資料となっていること。学習の振り返りでは，重要語句を使った振り返りの課題を提示し，学習内容の理解深化や言語活動の充実を図った構成になっていること。以上により，生徒が興味・関心をもち，意欲的に課題解決的な学習に取り組めるよう工夫がされている。</li> <li>○ 日本の諸地域の学習では，動態地誌的な学習の充実が図れるようにするため，テーマの設定及び多面的・多角的な考察や調査活動に必要な豊富な資料（写真，地図，統計資料等）が掲載されている点に工夫が見られる。</li> <li>○ 写真が大きく，グラフ等も背景色を統一しており，見やすくするための表記上の工夫が見られる。</li> </ul>

茨城県第4採択地区教科用図書選定協議会

会長 飯島 郁郎

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
社会 歴史	2 東書 新編新しい社会 歴史	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 単元で学習したことのまとめと次単元で学習することを見開きの年表にまとめて掲載されており、歴史の流れが大観できるよう工夫がされている。 巻頭と巻末で地図と併せて文化遺産を、年表に歴史上の人物をイラストで掲載し、時代や地域との関連を理解できるように配慮されている。</li> <li>○ 「私たち歴史探検隊」を通して、テーマ設定、探索方法、まとめ方などを紹介し、身近な地域の歴史について考えられるよう配慮されている。</li> <li>○ 単元末での時代の特色をとらえる学習では、単元ごとにイメージマップ、比較表やプレゼンテーションソフトの活用等、多様なまとめ方で構成されており、生徒の表現力、思考力を育成するための工夫が見られる。</li> <li>○ 最初の単元で、歴史のとらえ方に関する内容に多くのページを充てて、小学校からの歴史学習を想起しながら、歴史の流れをとらえられるような工夫が見られる。</li> <li>○ 資料分析の技能を習得するため、「歴史スキルアップ」「調査の達人」のコーナーが適宜掲載されている。</li> <li>○ 簡易な年表が1単位時間に学習するすべてのページに掲載されており、どの時代を学習しているのかが視覚的にとらえやすいよう配慮がなされている。</li> <li>○ 学習課題の解決の見通しがもてるように、課題を明確に掲載し、言語活動を意識した学習のまとめができるような工夫がなされている。</li> </ul>

茨城県第4採択地区教科用図書選定協議会

会長 飯島 郁郎

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
社会 公民	2 東書 新編新しい社会 公民	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習課題の上に導入資料として掲載されている写真や統計資料等が学習課題との関連性が大きく、生徒の思考を揺さぶり、課題把握と学習意欲の喚起に配慮した構成になっている。</li> <li>○ 毎時間ごとの学習課題と確認が関連づけられているところがあり、学習した用語を用いて、学習課題についてまとめる活動を掲載している。それにより、基礎的・基本的な知識の習得と言語活動の充実が図られるよう配慮がなされている。</li> <li>○ 対立と合意、効率と公正の掲載が教科書全体を貫いて掲載されているため、政治、経済、国際関係に関する諸事情をとらえ、見方や考え方を深めることができるよう配慮された構成になっている。</li> <li>○ 学習内容の理解深化と学習活動の個別化を図るために、生徒にとって身近で関心の高いテーマを「公民にアクセス」で取り上げている点に工夫が見られる。また、身近なテーマであるため、調査、探究活動を通して、生徒の社会参画意識、態度の高揚が図られる構成になっている。</li> <li>○ 領土に関する教育の充実に関しては、「公民にアクセス」のコラムに2ページを割いて、写真や地図、新聞を交え、領土に関する歴史的経緯、関係国との現状を詳細に掲載する構成になっている。</li> <li>○ 「公民にチャレンジ」では、具体的な事例を元に、話し合いなど、表現する力を付けるように工夫されている。</li> <li>○ 「調査の達人」の項目で、調査活動を行う上での基礎的・基本的な技能を紹介して主体的な学習活動を促す工夫がなされている。</li> </ul>

茨城県第4採択地区教科用図書選定協議会

会長 飯島 郁郎

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
社会 地図	46 帝国 中学校社会科地図	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 一般図の後に、様々な主題図を掲載する構成になっている。課題解決学習を進める上で、写真やイラストなど多種多様な資料が掲載されており、地理的認識や地域的特色を理解する上での配慮がなされている。また、鳥瞰図が随所に掲載されていて、立体的に地形が見られ理解深化を図るための工夫がされている。</li> <li>○ 「地図を見る目」を表示し、読図のポイントを文章で示し、基礎的な知識が習得できるような配慮がされている。また、「やってみよう」のコーナーでは、操作活動を通して読図や作図の技能が習得できるよう配慮がされている。</li> <li>○ 日本の領土については、地方ごとに掲載した一般図の中に写真や解説とともに掲載している。北方領土については、年代ごとの国境の変遷が掲載されているとともに、同縮尺の沖縄本島を併記して、大きさや位置関係を捉える工夫が見られる。</li> <li>○ 一般図には、必ず高低や土地利用を示すスケールが表示されている。高低は濃淡がはっきりした色使いになっているため、スケールでの確認とあわせて、地理的認識が深まるよう工夫されている。さらに主題図には、土地利用がわかりやすく色分けがされており、産業との関連で地理的特色が地図から読み取れるよう工夫がされている。</li> </ul>